



えんどう ただし
遠藤 忠

職 名 教授

担当科目 教育原理、教育課程、生徒指導法 他

研究テーマ 1. 学校教育の国際比較
2. 生徒指導、特別活動の研究

研究業績

- | | |
|-----|--|
| 著 書 | 1990年5月 『なぜ少女は走ったか』（共著、川島書店） |
| | 1996年6月 『ロシアの教育 過去と未来』（共著、新読書社） |
| | 1998年9月 『「人間教育」物語のパラドックス』（共著、川島書店） |
| | 2002年2月 『学級編制に関する総合的研究』（共著、多賀出版） |
| | 2005年12月 『比較教育学』（共著、東信堂） |
| | 2006年4月 『教育課程』（共著、学文社） |
| | 2007年9月 『教育改革の国際比較』（共著、ミネルヴァ書房） |
| | 2012年3月 『中央アジアの教育とグローバリズム』（共著、東信堂） |
| | 2012年7月 『特別活動』（共著、培風館） |
| 論 文 | 2001年6月 「ロシア・旧ソ連の教育研究の動向と今後の課題」『比較教育学研究』27 |
| | 2003年3月 <i>Decentralization and Education Reform in Siberia and Russian Far East International Review of Education</i> , vol.49. |
| | 2005年3月 「特別活動の今日的課題」『日本特別活動学会紀要』第13号 |
| | 2006年5月 「ロシアの教科書制度」『ユーラシア研究』No.34 |
| | 2008年11月 「特別活動の教材の歴史」『日本教材学会設立20周年記念論文集』下巻 |
| | 2009年3月 「新学習指導要領のもとでの特別活動の実践的課題」『日本特別活動学会紀要』第17号 |
| | 2012年9月 <i>О Развитии Воспитательной Системы в Истории Современной Японской Школы : Зарождение Классного Часа Ценности Современного Образования : Международный Сборник Научных Трудов :под общей редакцией М.И.Лукьяновой,Е.А.Лодатко.- Черкассы-Ульяновске:ОГБОУ ДПО Ульяновский институт повышения квалификации и переподготовки работников образования,2012.</i> |
| | 2012年10月 「日本近代学校教育における訓育システムについての覚書」『関東教育学会紀要』第39号 |
| | 2013年4月 「学力向上と特別活動」『初等教育資料』No.898 |
| | 2015年10月 「ロシア科学アカデミーの改革について」『ロシア・ユーラシアの経済と社会』No.998 |
| | 2016年6月 「ロシア連邦における学術体制の改革」『留学生交流』2016年6月号（日本学生支援機構ウェブマガジン） |

社会的活動 2003年8月 日本特別活動学会・常任理事（現在に至る）

- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 略 歴 | 1973年3月 教育学修士（東京教育大学） |
| | 1976年3月 東京教育大学大学院教育学研究科博士課程単位取得満期退学 |
| | 1976年4月 立正女子大学助手 |
| | 1978年10月 宇都宮大学講師 |
| | 1981年4月 宇都宮大学助教授 |
| | 1992年4月 宇都宮大学教授 |
| | 2012年3月 宇都宮大学定年退職 |
| | 2012年4月 宇都宮共和大学教授（現在に至る） |

所属学会 日本教育学会、日本比較教育学会、日本カリキュラム学会、日本特別活動学会、日本生活指導学会、日本教材学会、関東教育学会

自己アピール 学校教育の国際比較や教育課程の歴史的研究を踏まえて、日本の学校教育のよさと課題を明らかにしたい。